



ロータリーは 分かちあいの心

2007～2008年度
国際ロータリーのテーマ
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

会長／関野政人 幹事／山本讓二

DISTRICT 2510 JAPAN

留萌ロータリークラブ 会報

2007▶2008 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

みんなロータリーが好きだから
出会いを創造し活性しよう

プログラム

- 本日
来賓卓話「留萌警察署管内の犯罪情勢について」
留萌警察署刑事課長 佐々木好明様
- 次週予定
テーブルディスカッションの発表
「留萌RC50周年を考える」
渡邊、越野、中川、平間各テーブル

ご夫人誕生日
3月10日 奥 昌子

No. 2317

第32回 3月5日



前
例
会

会員総数	49名
出免会員	4名
欠席会員	19名
出席率	57.78%

前
々
会

第29回	2月13日
欠席会員	0名
メイクアップ	0名
修正出席率	100%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

🖋️ 会長報告

- 澤井会員が検査入院をしましたので、お見舞いをお届けいたしました。

始め、山本幹事、越野会員、澤田会員、武井会員、田中会員そして私の7名で参加してまいります。

📁 幹事報告

- 1) ガバナー月信2月号が届きましたので、理事・役員の皆様にお渡しいたします。
- 2) 昨日並びに本日で原田家の葬儀にお手伝いいただいた会員の皆様ご苦勞様でした。

🎮 愛好会

麻雀愛好会 齋藤愛好会会長
本日午後6時30分より、スナックいふにて2月例会を開催いたします。本日は参加者が少なく、2卓での対戦となります。参加者は忘れずにご出席ください。

👥 委員会報告

国際奉仕委員会 森(幹)委員長
論山RC創立40周年及び姉妹血縁35周年記念式典に参加される方が決まりました。関野会長

 **3分間情報**

会員研修委員会 河部副委員長
ロータリーとインターネット - その1 -

私たちはいま、情報時代に生きています。このことは、身の回りを見ればすぐわかります。パソコンはますます、オフィスや学校、そして多くの家庭で、机やいすと同じく、普通の備品となり、いまや、現代生活の基本となっています。

通信衛星と光ファイバーは膨大な量の情報を数秒間で世界中に伝達しますし、一般の人たちですら、電話やファクスや電子メールを利用して情報伝達を行っています。

コンピューターの全地球的ネットワークであるインターネットは間断なく拡大しつづけており、何百万人もの人たちが毎日、これにアクセスしています。

ロータリーもまた、情報時代に積極的にかかわっています。

R Iの刊行物の大多数は、パソコンを使ったDTP（デスクトップ・パブリッシング）と呼ばれる方法で制作されています。

また、毎週多くのロータリアンが、R I関係機関からロータリーに関するニュースを自分のパソコンに取り込んでいると思います。また、「ロータリーの友」のある紙面だけでは充分理解が得られず、もっと突っ込んで知りたいと思う場合に、インターネットで調べると、居ながらにして沢山の最新情報が得られ、即座に解決することができます。

WWW (World Wide Web) は、インターネットでホームページをつくる時の形式の一つで、“全世界に (world) に広く (wide) 張り巡らせたクモの巣 (web) という意味で、ホームページからホームページへのリンクをたどって行けることがクモの巣に似ていることからこの名がついています。インターネットの中で最も人気があり、現在のページは殆んどこのWWWで書かれています。

この中にはロータリーをはじめ数千もの個人や企業がアドレスをもっていて、ニュースや文

字情報や画像を提供しています。従って、家庭やオフィスにしながら、世界中の情報を探索できます。

また、インターネット・ホームページの良さは、誰でも簡単に、少ない費用で、即座に世界中に情報を発信できることであり、その上、受け手側からの反応も期待できることです。

広報活動において、新聞、テレビなどに代わる新しい情報発信のメディアとしてインターネットは効果的ですが、常に新しい技術を取り入れ、陳腐化しないよう心がけることが必要です。

(一部「ロータリー探求」から)

 **ニコニコBOX**

- 昨夜の線香落として、関野会長に御馳走になりました 田中会員
- 昨日のお通夜のあと、関野会長から焼酎と美人の供応を受けました 今夜もお願いします 中出会員
- DVDをいただきました 二ノ宮会員

前 回	755,000円
今 回	3,000円
累 計	758,000円

 **プログラム**

テーブル討論会

「留萌ロータリークラブ創立50周年を考える」

留萌RCは1961年(昭和36年)2月1日に26名のメンバーで創立しました。

2010年~2011年度に留萌RCは創立50周年を迎えます。

今、私たちを取巻く社会状況、経済状況は大変厳しいものがあります。留萌RCにとっても会員数等を考えますと、大変厳しい状況だと思えます。

その様な中で、この創立以来半世紀という意義ある50周年をどの様に迎えるか？ 会員各々の考えをお話しして頂ければ幸いです。

「50周年」についてこれからもこの様に話し合いの機会が多くあると思います。今日はその第1段として忌憚のない意見をお願いいたします。

【参 考】

2001年6月に実施された「創立40周年記念」の資料を参考までに記載いたします。

- 記念式典は2001年6月3日に留萌文化センターにて挙行し、祝賀会は公民館小ホールで行なっています。
- ガバナー、パストガバナーなど主に地区内から200名程度のロータリアンに登録を頂いています。
- 留萌市長など官庁関係、ライオンズクラブなど市内の奉仕団体、留萌高校など教育関係等の市内の来賓15名が参加。
- 論山RCより会員及び家族35名が参加。
- 記念事業は留萌市立病院にモニュメント「やわらぎ」を寄贈。
- 40周年記念事業積立金348万円。会員数85名



記念事業を訪ねて

■ 創立10周年記念事業

留萌市民会館へピアノを贈呈
《ヤマハ・グランドピアノ》



■ 創立15周年記念事業

郷土にみどりを贈る
《ロータリーの杜》



■ 創立20周年記念事業

郷土資料館建設資金の贈呈
《海のふるさと館》



■ 創立25周年記念事業

留萌市黄金岬に建立
《波 涛 の 門》



■ 創立30周年記念事業

留萌市へ4両贈呈
《保健指導車》



■ 創立30周年記念事業

留萌高等学校吹奏楽部へ
《育 成 基 金》



■ 創立35周年記念事業

留萌高等学校へ
《国際交流基金》



■ 創立40周年記念事業

新しい市立病院に寄贈
《モニュメント「やわらぎ」》



■ 創立40周年記念事業

留萌市民吹奏楽団へ
《活 動 資 金》

